

～地域創生のリーダーを目指して～

平成28年度「地域のプラットフォーム」としての取組み (地域密着型金融の具体的取組み)



平成29年6月
鹿沼相互信用金庫

はじめに



●鹿沼市・日光市・宇都宮市・栃木市の概要

位置／栃木県の北西部東京都心から約100km

	鹿沼市	日光市	宇都宮市	栃木市
土地面積	490.62km ²	1,449.83km ²	416.85km ²	331.50km ²
山林	256.16km ²	122.27km ²	68.47km ²	56.95km ²
田畑	67.41km ²	57.36km ²	132.95km ²	104.64km ²
宅地	26.11km ²	24.16km ²	80.57km ²	41.57km ²
人口	97,510人	81,745人	519,880人	158,092人
世帯数	35,480	32,618	220,709	58,634
事業所数	4,816	4,535	22,547	7,320
製造業出荷額	4,101億円	3,140億円	19,810億円	8,981億円
卸売業・小売業販売額	1,937億円	977億円	20,402億円	2,776億円

※土地面積項目は各市HP直近データ、人口・世帯数は栃木県毎月人口推計結果表(平成29年3月1日現在)、事業所数は平成26年経済センサス、他は栃木県統計年鑑(平成26年度版)より

●鹿沼相互信用金庫の概要

平成29年3月末現在

設立	大正14年10月27日		
所在地	鹿沼市上田町2,331番地		
役員	237名	出資金	1,474百万円
預金残高	202,834百万円	貸付残高	96,914百万円
店舗数	12店舗	主な営業エリア	鹿沼市、宇都宮市、日光市、栃木市



1. 求められる役割と具体的施策



(1) 地域密着型金融推進の3つのテーマ

- ① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ② 地域の面的再生への積極的な参画
- ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(2) 地域のプラットフォームを目指した4つの具体的施策

- ① 広域連携
- ② 産学官金の連携
- ③ 外部機関の活用
- ④ 地域金融の円滑化



事業づくり

企業づくり

産業づくり



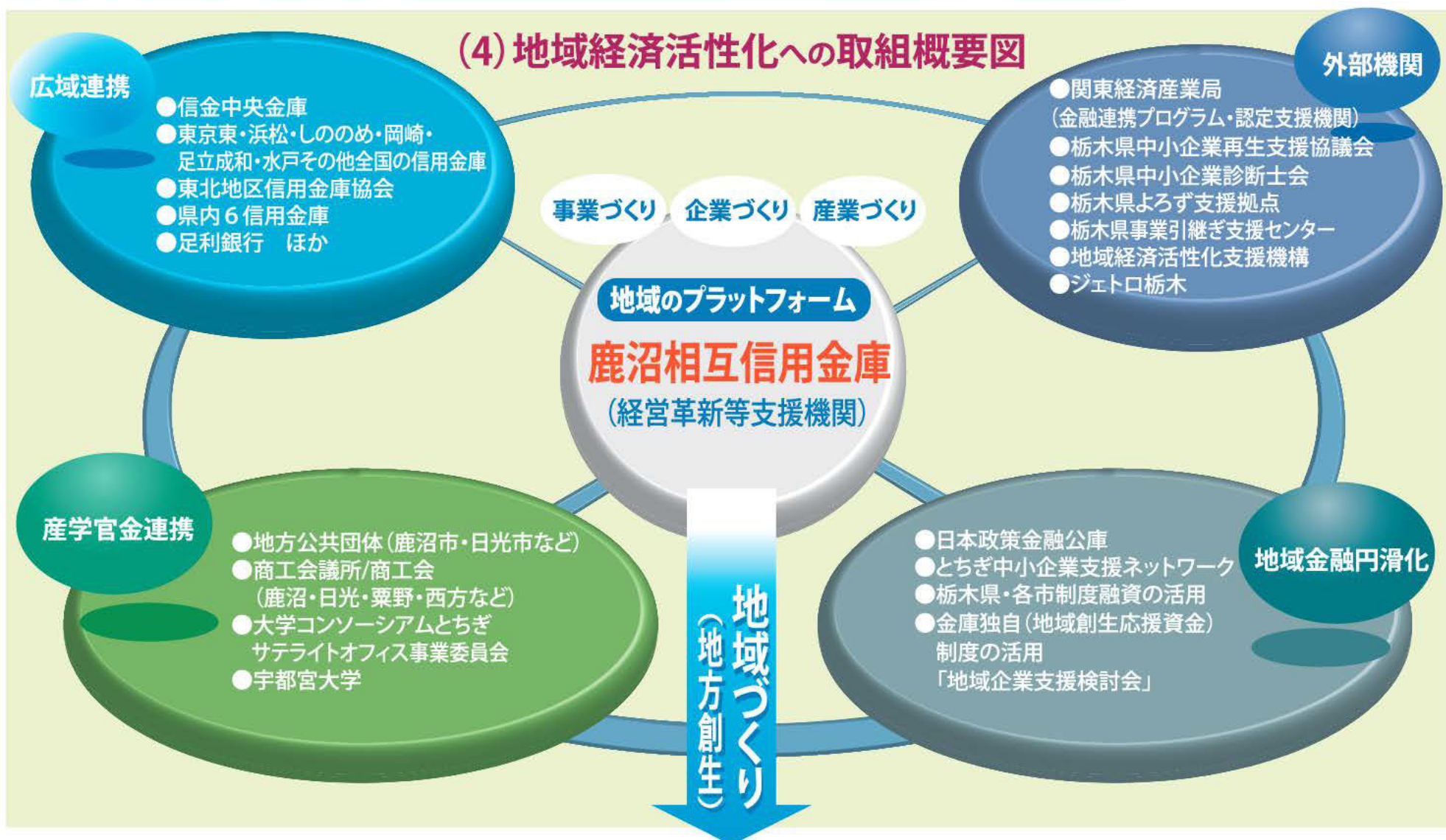
地域づくり
(地方創生)
地域の
プラットフォーム

(3) 地方創生への参画・貢献

- ① 地方版総合戦略策定への参画
- ② 企業の経営課題解決への支援

1.求められる役割と具体的施策

■事業づくり、企業づくり、産業づくりをとおして地域づくりを担うプラットフォームを目指す。



コンサルティング機能の発揮・地域の面的再生・情報発信

2. 具体的な取組み事例 広域連携



(1) 信用金庫や地域金融機関ネットワークの活用による販路拡大

① 信用金庫の連携によるビジネスフェアへの参加

平成28年4月2、3日	足立成和信用金庫「春の花火と千本松桜まつり」物産展・PR展	取引先顧客3社参加
平成28年7月20、21日	浜松信用金庫「ビジネスマッチングはままつ2016」	取引先顧客3社参加
平成28年9月14日	水戸・結城信用金庫「しんぎんビジネスフェア2016」	取引先顧客1社参加
平成28年10月4日	しののめ信用金庫「第4回 フードビジネス個別商談会」	取引先顧客5社参加(バイヤー含)
平成28年11月9日	東京東信用金庫「ひがしんビジネスフェア2016」	取引先顧客5社1団体参加
平成28年11月10日	東北信用金庫協会「ビジネスマッチ東北2016」	取引先顧客3社参加

② 栃木県内金融機関の連携によるビジネスフェア等の開催

平成28年11月17日	「ものづくり企業」展示・商談会への共催	主催: 足利銀行 共催: 県内信金・信組	取引先顧客15社参加
平成29年2月8日	「とちぎ食の展示・商談会2017」への後援	主催: 栃木県・足利銀行 後援: 県内信金・信組	取引先顧客6社参加

③ 信用金庫ネットワークを活かした観光誘客の推進

日光市、(一社)日光市観光協会との連携による観光誘客 (平成29年3月末現在)

年度	誘客信用金庫・団体	誘客合計人数
平成24年度	6信用金庫・1団体	計1,431名
平成25年度	4信用金庫	計2,873名
平成26年度	13信用金庫・2団体	計1,582名
平成27年度	23信用金庫	計10,135名
平成28年度	12信用金庫	計3,433名

観光連携ファムツアーの実施 (平成26年2月11日・12日)

全国21信用金庫 1信用金庫協会 計29名参加



全国の信用金庫・業界団体へパンフレット等送付 (平成29年2月)

平成の大修理を終えた世界遺産「日光東照宮」の「陽明門」
一般公開の案内パンフレット送付(悠久の地「日光への誘い」
・未来へ届けたい日光・日光見聞録NIKKOMARUKOなど)

2. 具体的な取組み事例 広域連携



④ 信金中央金庫による支援策の活用

地域創生に係る取組み

… しんきん地方創生センター

海外への工場進出・販路拡大(タイ・ベトナム・アメリカ等)

… 海外業務支援部

観光誘客のためのPDF「悠久の地・日光への誘い」の発信(平成25年6月～)

… 中小企業支援部ネットワーク推進室

⑤ 海外展開への支援策の活用

平成28年 3月17日	ジェトロ食品輸出商談会in栃木	主催:日本貿易振興機構(ジェトロ) 栃木貿易情報センター	取引先顧客 1社参加
平成28年 8月2日	新輸出大国コンソーシアム参加承認	日本貿易振興機構(ジェトロ)	

(2) 互いの信用金庫の持つ特性を生かした連携によるお客様や地域の支援

① 徳川家康公とゆかりのある8信用金庫との連携による観光誘客

平成27年11月1日 8信用金庫間で「地域活性化に向けた業務連携に関する覚書」の締結
平成28年6月15日(信用金庫の日) 1信用金庫連携参加し、9信用金庫で再締結

② 東京東信用金庫との「業務提携基本協定書」締結

平成27年12月16日 ビジネスマッチングや観光連携などによる取引先支援、両金庫の業務推進を目的に「業務提携基本協定書」を締結
平成28年 4月11日 新入職員研修による視察実施
平成28年10月8日 鹿沼秋祭りへの来訪
平成29年 3月1日 「第1回ビジネスマッチ鹿沼」出展協力

2. 具体的な取り組み事例 産学官金連携



(1) 地方創生への取り組み 地方版総合戦略の策定・関与状況

① 鹿沼市との連携・取り組み

鹿沼市創生市民会議 (平成27年6月15日～)	第1回 平成28年6月28日(通算第6回) 第2回 平成28年11月4日(通算第7回) 第3回 平成29年2月14日(通算第8回)	担当部職員2名派遣
鹿沼市総合計画審議会 (平成27年7月3日～)	第1回 平成28年6月24日(通算第5回) 第2回 平成28年9月30日(通算第6回) 第3回 平成28年12月16日(通算第7回) 第4回 平成29年2月6日(通算第8回)	担当役員1名派遣
「地方創生に関する包括的連携協定」に関する取り組み (締結日:平成27年10月23日)		
地方創生加速化交付金「下野の国2大祭りx2=まちの賑わい∞(無限大)プロジェクト」事業における地域文化活用促進協議会・委員会への参画	平成28年4月28日	「地域文化活用促進協議会」設立
	平成28年12月1日	「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」が「烏山の山あげ行事」等とともに、ユネスコ世界無形文化遺産への登録が決定
	平成29年2月5日	ユネスコ無形文化遺産登録記念基調講演会への参加
	平成29年3月11・12日	ユネスコ無形文化遺産登録記念「下野国2大祭り」inヨコハマへの参加
地方創生加速化交付金「SATSUKI BONSAI 聖地(メッカ)のチャレンジ!! 稼げるフラワーガーデンプロジェクト」事業における(公財)鹿沼市花木センター公社の運営の在り方や経営改善計画等についての調査研究に係る委託事業	平成28年6月9日	鹿沼市と「業務委託契約書」締結
	平成28年11月7日	「鹿沼市花木センター将来ビジョン調査研究プロジェクト」中間調査会を実施
	平成29年3月14日	鹿沼市への最終答申
新国立競技場や東京オリンピック・パラリンピック関連施設への鹿沼産材の採用と、鹿沼市の林業・木材産業の振興を目指した「鹿沼市森林認証協議会」への特別会員としての参画	平成28年6月9日	「鹿沼市森林認証協議会」特別会員認証
	平成28年6月30日	日光森林技術協会「森林認証」の取得
	平成28年10月24日	鹿沼市森林認証協議会と「鹿沼産材の利用促進に関する覚書」調印
「地域経済活性化フォーラム」への参加	開催日/ 平成28年11月11日	開催テーマ「広域連携を生かした観光振興等による交流人口の拡大に向けて」

② 日光市との連携・取り組み

日光市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会(平成27年5月7日～)	第1回 平成28年5月12日 第2回 平成28年7月20日 第3回 平成28年10月6日 第4回 平成29年1月25日	今市支店支店長1名派遣
日光市観光推進協議会誘客推進部会(平成27年12月2日～)	第1回 平成28年6月24日 第2回 平成29年2月10日	本部職員1名派遣
日光しごとづくりアクションプラン策定委員会	第1回 平成28年8月22日 第2回 平成28年10月24日 第3回 平成28年12月21日	今市支店職員1名派遣
「地方創生総合戦略推進に関する協定」への取り組み	平成29年3月5日	日光市地方創生シンポジウム参加
	平成29年3月16日	日光市との「地方創生総合戦略推進に関する協定」事前協議の開始
「DMO日光」に関する取り組み	平成29年3月29日	DMO日光設立記念シンポジウムへの参画

③ 栃木県との連携・取り組み

栃木県制度融資(とちぎ創生融資《金融機関提案型》)の取扱開始(平成28年7月6日～)	商品名 「がんばる企業応援資金」	実績(平成29年3月末現在)1件8百万円
--	---------------------	----------------------

2. 具体的な取組み事例 産学官金連携



(2) 公共団体・商工会団体・大学などを活用した地域活性化

<p>① 国のすすめる「地域プラットフォーム」事業への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「かめま広域支援ネットワーク」(鹿沼商工会議所代表機関) ●「とちぎ未来創造カンパニー」(宇都宮商工会議所代表機関) 	<p>② 産業競争力強化法に基づく取組み</p> <p>栃木県事業引継ぎ支援センターとの認定登録支援機関としての連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●個別相談会開催への協力 計18件 (平成29年3月末現在) <p>かめま創業支援ネットワークへの参画(平成27年8月3日キックオフ会議参加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●創業セミナーへの参加 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">主催 鹿沼商工会議所</td> <td>主催 鹿沼商工会議所</td> </tr> <tr> <td>開催日 平成28年2月3日 於：那須町</td> <td>開催日 平成28年8月3日</td> </tr> <tr> <td>出展数 フードバレー協議会会員</td> <td>受講者 本部担当者1名</td> </tr> </table> ●かめま創業塾への参加 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成28年11月～12月(全5回)</td> <td>平成28年11月～12月(全5回)</td> </tr> <tr> <td>参加者 本部担当者1名</td> <td>参加者 本部担当者1名</td> </tr> </table> 			主催 鹿沼商工会議所	主催 鹿沼商工会議所	開催日 平成28年2月3日 於：那須町	開催日 平成28年8月3日	出展数 フードバレー協議会会員	受講者 本部担当者1名	平成28年11月～12月(全5回)	平成28年11月～12月(全5回)	参加者 本部担当者1名	参加者 本部担当者1名
主催 鹿沼商工会議所	主催 鹿沼商工会議所												
開催日 平成28年2月3日 於：那須町	開催日 平成28年8月3日												
出展数 フードバレー協議会会員	受講者 本部担当者1名												
平成28年11月～12月(全5回)	平成28年11月～12月(全5回)												
参加者 本部担当者1名	参加者 本部担当者1名												
<p>③ フードバレーとちぎ観光地商談会への参画</p> <p>主催 栃木県フードバレーとちぎ推進協議会 開催日 平成28年2月3日 於：那須町 出展数 フードバレー協議会会員 内容 展示・商談会 協力内容 後援 出展者募集・支援</p>	<p>⑤ 日光市との連携</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;"> 事業 第1回「ビジネスマッチ鹿沼」協力・準備 主催 鹿沼市 開催日 平成29年3月1日 協力 後援、実行委員1名派遣、出展者募集、信用金庫連携 出展数 47社7機関(うち取引先37社参加) </td> <td style="width: 25%;"> 事業 「日光市観光推進協議会 誘客推進部会」協力 主催 日光市観光推進協議会 協力 本部担当職員1名派遣 </td> <td style="width: 25%;"> 事業 平成28年度「日光市新塾」参加 主催 日光市 協力 今市支店職員1名派遣 </td> <td style="width: 25%;"> 事業 「日光市ビジネス交流会事業」協力 主催 日光市 開催日 平成29年2月2日 協力 後援、出展者募集 出展数 26社2団体(うち取引先顧客2社参加) </td> </tr> </table>			事業 第1回「ビジネスマッチ鹿沼」協力・準備 主催 鹿沼市 開催日 平成29年3月1日 協力 後援、実行委員1名派遣、出展者募集、信用金庫連携 出展数 47社7機関(うち取引先37社参加)	事業 「日光市観光推進協議会 誘客推進部会」協力 主催 日光市観光推進協議会 協力 本部担当職員1名派遣	事業 平成28年度「日光市新塾」参加 主催 日光市 協力 今市支店職員1名派遣	事業 「日光市ビジネス交流会事業」協力 主催 日光市 開催日 平成29年2月2日 協力 後援、出展者募集 出展数 26社2団体(うち取引先顧客2社参加)						
事業 第1回「ビジネスマッチ鹿沼」協力・準備 主催 鹿沼市 開催日 平成29年3月1日 協力 後援、実行委員1名派遣、出展者募集、信用金庫連携 出展数 47社7機関(うち取引先37社参加)	事業 「日光市観光推進協議会 誘客推進部会」協力 主催 日光市観光推進協議会 協力 本部担当職員1名派遣	事業 平成28年度「日光市新塾」参加 主催 日光市 協力 今市支店職員1名派遣	事業 「日光市ビジネス交流会事業」協力 主催 日光市 開催日 平成29年2月2日 協力 後援、出展者募集 出展数 26社2団体(うち取引先顧客2社参加)										
<p>⑥ 「学生&企業研究会」への協賛後援</p> <p>主催 大学コンソーシアムとちぎ・産学官連携サテライトオフィス 開催日 平成28年11月26日 協力内容 後援、協賛 (理事長賞) 審査員参加</p>	<p>⑦ 経済産業省関東経済産業局との連携</p> <p>事業 「第2回医療機器・ものづくり商談会」協力 主催 経済産業省関東経済産業局 開催日 平成29年2月6日～10日 協力 共催</p>												



2. 具体的な取組み事例 産学官金連携

⑧ 産学官金連携サテライトオフィス事業委員会の活用

●新製品の効果検証	医療用具製造業者	A社
検証内容	ポリエステル製綿球の、製造工程で発生する物質の吸収を防ぐ研究。透析患者向け綿球市場への新商品提案が可能に。	
紹介先	宇都宮大学・自治医科大学	
●新技術・新工法の効果検証	建設業者	B社
検証内容	建設現場における手押台車のロボット化の開発	
紹介先	宇都宮大学大学院	
●建設工法の効果検証	建設業者	C社
検証内容	構造物への新技術による工法の検証	
紹介先	サテライトオフィス⇒宇大工学部	

⑨ 栃木県産業振興センター知的財産支援部の活用

医療用具製造業者 D社	検証内容	特許知財をもとにした事業評価書作成支援	紹介先	特許庁・他
-------------	------	---------------------	-----	-------

⑩ 「第10回かめましんきん経済セミナー」の開催

開催日	平成29年2月17日
参加者	167名
会場	ニューサンピアとちぎ
講師	経済評論家 西村 晃氏

⑪ 「地域情報掲示板」全店設置

平成28年2月～



⑫ コミュニケーションポスター作成

「街のいきいきさん」シリーズ

事業内容 各地の地域振興に貢献する「人」にスポットを当てて紹介(平成24年度) 企業応援シリーズ(平成25年度～) 平成22年9月～現在

掲示期間 「街のいきいきさん」シリーズ全8部 「匠」シリーズ全8部 「企業応援」シリーズ全5部

作成実績

「匠」シリーズ

「企業応援」シリーズ

(3) 平成28年度かめましんきん「ビジネススクール」の開催(若手経営者向け)

目的

- ①地域の取引先企業経営者の「経営力の強化」
- ②取引先企業等の課題解決。地域経済の活性化
- ③取引先企業等との接点力強化。関係強化

開催期間	平成28年5月17日、7月12日、9月15日、11月18日、平成29年2月17日、計5回
受講者数	46名
外部協力機関	(株)タナベ経営

2. 具体的な取組み事例 外部機関



(1) 関東経済産業局が進める「金融連携プログラム」等の活用

① 関東経済産業局・栃木県による中小企業支援補助金の活用

■平成26年度 ものづくり補助金			■平成27年度 新ものづくり補助金			■平成28年度 ものづくり補助金			■平成26年度 創業補助金		
第一次募集	24件申請	15件採択	第一次募集	18件申請	11件採択	第一次募集	24件申請	10件採択	当金庫受付分	5件申請	2件採択
第二次募集	20件申請	4件採択	第二次募集	17件申請	9件採択	第二次募集	1件申請	—	提携先受付分	2件申請	1件採択
申請取引先		19件採択	申請取引先		20件採択	■平成28年度 補正 ものづくり補助金			■平成27年度 創業・第2創業補助金		
						第一次募集	11件申請	4件採択	当金庫受付分	1件申請	1件採択
						栃木県フードバレーファンド助成金			提携先受付分	1件申請	—
						南米の果物「ペピーノ」を活用した農工商連携による加工品の生産販売			■平成24年11月採択		

※年度は金庫の取扱年度の実績となります。

② 関東経済産業局による出前研修の開催

開催日	平成28年10月3日
内容	中小企業等経営強化法・金融連携プログラム・中小企業支援策
講師	関東経済産業局
参加者	営業者、本部役職員 鹿沼市、日光市、各商工団体職員

③ 中小企業支援ネットワーク事業の活用

専門家等派遣(ミラサポ・よろず支援)の活用 平成29年3月末5件

内訳	●農工商連携等 ●経営改善・再生 ●海外展開支援 ●事業継承 ●節電・省エネ ●経営革新 ●地域資源活用 ●その他
----	--

(2) その他外部機関との連携・取組み

① 「経営相談会」の開催

- 栃木県中小企業診断士会(よろず支援拠点)からの派遣
平成29年3月15日開催(相談先5先)

② 「とちまる6次産業化成長応援ファンド」の組成活用平成25年9月～

- 平成26年度実績 2件 ●平成27年度実績 0件 ●平成28年度実績 0件

③ 企業再生ファンド「とちぎネットワークファンド」の組成活用 平成25年9月27日～

④ 地域経済活性化支援機構(REVIC)の専門家派遣活用 平成27年3月～

- 平成26年度実績 1件 ●平成27年度実績 2件 ●平成28年度実績 2件

2. 具体的な取り組み事例 地域金融の円滑化



① (株)日本政策金融公庫(国民生活・中小企業・農林漁業)との連携と情報交換

協調融資による資金繰りの支援

- 創業支援セミナーの開催(後援)平成28年10月13日
- 海外展開セミナーの開催(後援)平成28年3月1日

② 当金庫独自の地域企業支援検討会の開催による資金繰りの支援

平成24年度	実績	4,508百万円	(462件)
平成25年度	実績	5,223百万円	(507件)
平成26年度	実績	5,704百万円	(527件)
平成27年度	実績	5,610百万円	(510件)
平成28年度	実績	6,083百万円	(582件)

(平成29年3月末現在)

③ 平成28年度地域創生応援資金の活用平成29年3月末現在

●創業・開業資金「創世起」	21件	90百万円
●地域支援資金「力」	48件	102百万円
●地域支援資金「新・ちから」	116件	266百万円
●農業者向け資金「大空」	6件	16百万円
●太陽光発電事業支援資金	18件	278百万円
		など

④ 栃木県・各市融資制度等保証協会の活用平成29年3月末現在

●融資承諾実績 562件 3,914百万円

⑤ 専門的な人材の育成や活用 平成29年3月末現在

《国家資格取得者》

- 社会保険労務士 1名
- 宅地建物取引士 8名
- AFP 5名
- FP技能士1級 1名
- FP技能士2級 17名
- FP技能士3級 17名
- 介護福祉経営士2級 1名

《その他の資格取得者》

- 農業経営アドバイザー 5名
- 動産評価アドバイザー 1名

3. 地域経済の活性化に向けた金融仲介機能の発揮について (「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した当金庫の取組み状況)



①金融仲介機能のベンチマーク

鹿沼相互信用金庫は、「地元の繁栄なくして金庫の発展はない」という経営理念を掲げ、これまで地方創生や地域活性化に積極的に取り組んでまいりました。

特に、平成 26 年度からは、「地域のプラットフォームとしての取組み」(※1)を当金庫の最重要課題に定めて、お客様の課題解決への取組みを強化しております。

こうしたなか、金融庁は、全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「金融仲介機能のベンチマーク」(※2)を公表しました。

当金庫は、このベンチマークを効果的に活用しながらお客様のニーズや課題に積極的に取り組み、地域経済の活性化に向けた金融仲介機能を発揮してまいります。

(※1)「地域のプラットフォームとしての取組み」とは

当金庫は、地域の「事業づくり」「企業づくり」「産業づくり」を通して「地域づくり」を目指しており、全てのお客様の相談場所としての「地域のプラットフォーム」となることを当金庫の最大の経営課題として諸施策に取り組んでおります。

詳しくは、本資料の 2 ページの取組概要図をご覧ください。

(※2)「金融仲介機能のベンチマーク」とは

平成 28 年 9 月、金融庁は、全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」(5 項目)と、各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」(50 項目)を公表しました。

また、これらに加えて、独自の指標として「独自のベンチマーク」があります。



3. 地域経済の活性化に向けた金融仲介機能の発揮について (「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した当金庫の取組み状況)



②当金庫の「金融仲介機能のベンチマーク」への取組み方針について

当金庫は、毎年、事業計画を策定しており、その中で営業戦略を定めております。この営業戦略に基づき、「金融仲介機能のベンチマーク」に掲げられた項目のうち業務運営の結果を的確に把握、分析、自己評価するために必要と判断した項目について選択し、とりまとめております。選択した項目のうち、現時点で、お客様に開示するのにふさわしいと判断したベンチマークについて、以下のとおり抜粋して開示いたします。

イ。「共通ベンチマーク」から選択したベンチマークは、①～②の2項目です。

取引先企業の抜本的 事業再生等による 生産性の向上	①当金庫が貸付の条件変更を行っている中小企業の 経営改善計画の進捗状況(共通ベンチマーク2.)	平成27年度				平成28年度			
		条件変更先	好調先	順調先	不調先	条件変更先	好調先	順調先	不調先
		94先	19先	10先	65先	92先	17先	13先	62先
	②当金庫が関与した創業、第二創業の件数 (共通ベンチマーク3.)	創業件数		第二創業件数		創業件数		第二創業件数	
		17件		4件		19件		4件	

ロ。「選択ベンチマーク」から選択したベンチマークは、③～⑥の4項目です。

本業(企業価値の向上) 支援・企業のライフス テージに応じたソリュー ーションの提供	③販路開拓支援を行った先数(地元・地元外・ 海外別)(選択ベンチマーク18.) ※詳しくは、本資料の3ページ及び6ページをご覧ください	平成27年度(延べ先数)		平成28年度(延べ先数)			
		ビジネスフェア 等出展先	個別商談 紹介先	ビジネスフェア 等出展先	個別商談 紹介先		
		42先	12先	81先	45先		
	④事業承継支援先数 (選択ベンチマーク21.)	平成27年度		平成28年度			
		事業承継支援先 5先		事業承継支援先 18先			
人材育成	⑤取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研 修等への参加者数、資格取得者数 (選択ベンチマーク39.)	平成27年度(延べ人数)			平成28年度(延べ人数)		
		研修会の実施 2講座	外部研修派遣 5講座	各種資格者 49名	研修会の実施 3講座	外部研修派遣 5講座	各種資格者 56名
他の金融機関及び中小 企業支援策との連携	⑥取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活 用を支援した先数(選択ベンチマーク43.)	平成27年度			平成28年度		
		外部機関活用先 16先	ものづくり補助金 申請件数-----35件 採択件数-----20件		外部機関活用先 20先	ものづくり補助金 申請件数-----36件 採択件数-----14件	

ハ。「独自ベンチマーク」から選択したベンチマークは、⑦の1項目です。

広域連携による 観光誘客	⑦信用金庫のネットワークを活用した観光誘客の推 進(件数・人数) ※詳しくは、本資料の3ページをご覧ください。	平成27年度		平成28年度	
		信用金庫との連携	誘致人数	信用金庫との連携	誘致人数
		23金庫	10,135名	12金庫	3,433名

4. 信用金庫役職員に求められること ～地域創生のリーダーを目指して～



企業・個人のお客様に長く寄り添い、「お客様本位の営業」に徹し、「お客様と共通の価値」を創造し、ともに「発展」する。

地方創生への積極的な関与



(1) 地域社会の持続的な発展に貢献する **中長期的な取組み**

(2) 貢献するために必要な収益と取引基盤を確保する

短期的な取組み

(3) 全役職員がいきいきとその力を発揮できる金庫を創る

組織を活用する

5年・10年先を見据えた課題

- ①金融仲介機能の質の改善に向けた取組み
- ②地方創生に向けた金融仲介の取組みに係る多様なベンチマークの検討
- ③事業性評価及びそれに基づく解決策の提案・実行支援
- ④持続可能なビジネスモデルの構築及びビジネスモデルに起因するリスクへの対応
- ⑤持続可能性を支える経営管理体制の強化

地域経済の活性化

収益の確保